

はーとこゝろハート

伊豆市社協だより

第88号 令和2年
7月1日発行



皆様からの
温かい気持ちが、
形を変えて
伊豆市の為に
使われています

災害ボランティア用
活動資機材倉庫が
特設中伊豆に
設置されました!

赤い羽根共同募金

contents

- ・ 事業報告
- ・ 決算
- ・ 住民意識調査報告 etc

発行/社会福祉法人 伊豆市社会福祉協議会 〒410-2505 静岡県伊豆市八幡33-1
TEL/0558-83-3013 FAX/0558-75-7200 <http://izushakyo.com/>

～この広報紙は皆様からいただいた会費により作られています～

平成31年度 事業報告

1. 会務の運営と体制整備

- (1) 会員の拡充と基本財源の確保
- (2) 規程の整備
- (3) 理事会、定時評議員会・評議員会、正副会長会議、監査、委員会、部会、役員研修及び会議の開催

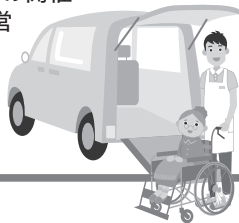
2. 広報・啓発事業

- (1) 広報紙「はーとtoハート」の発行
- (2) ホームページの作成・管理
- (3) 伊豆市社会福祉大会の開催
10月26日(土)
- (4) FMISを活用した事業PR



3. 地域福祉事業

- (1) ふれあいサロンの推進 (56地区設置)
 - ・助成金の交付
- (2) 地域福祉委員会設置事業 (13委員会設置)
 - ・助成金の交付
- (3) 福祉教育実践校事業
 - ・助成金の交付 (市内小中学校10校)
 - ・福祉教育実践校連絡会の開催
 - ・小学校向け福祉講座開催
 - ・中学校向け福祉講座開催
 - ・子ども地域体験事業
 - ・福祉教材の貸出・講師派遣・紹介及び指導
- (4) 高校生福祉体験事業
- (5) ボランティア活動の推進
 - ・ボランティア養成研修会・講座の開催
 - ・ボランティアビューローの運営
 - ・ボランティア活動保険
 - ・ボランティア関係の相談
 - ・移送サービス事業
 - ・おたがいさまサービス



- ・ボランティア連絡会への協力
 - ・災害ボランティア支援 (訓練の実施・登録者216名)
 - ・ボランティアグループへの助成金交付 (4連絡会32団体)
- (6) 高齢者福祉活動
 - ・ひとり暮らし高齢者等食事サービス事業 (会食型)
 - (7) 児童福祉活動
 - ・子育て支援事業「赤ちゃん訪問」
 - ・チャイルドシート貸与事業
 - ・チャイルドシート補助金交付事業
 - ・子育て支援事業協力
 - ・こども広場inいず 11月17日(日)
 - ・託児ボランティア研修・講座、ボランティア派遣
 - (8) 援護活動
 - ・車イスの貸与
 - ・小口資金貸付事業
 - ・生活福祉資金貸付事業
 - ・日常生活自立支援事業
 - ・専門相談

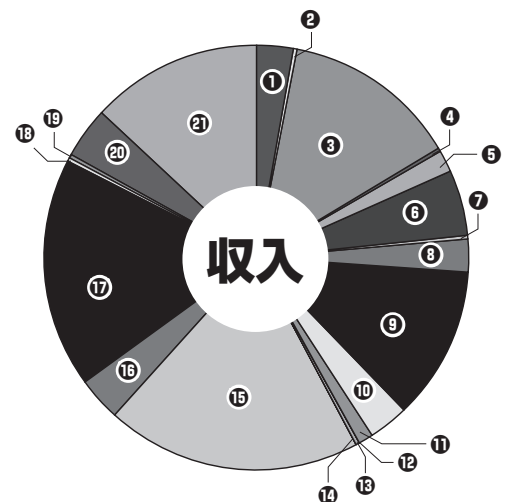


(単位:千円)

一般会計収入

① 会費収入	5,147
② 寄附金収入	916
③ 市補助金収入(社協運営)	24,080
④ 市補助金収入(チャイルドシート購入補助金交付事業)	699
⑤ 市補助金収入(社会福祉大会、災害V C体制整備事業)	2,854
⑥ 市補助金収入(福祉団体)	9,461
⑦ 市補助金収入(無縁仏、静霊奉賛会)	95
⑧ 共同募金配分金収入	4,955
⑨ 市受託金収入(手話奉仕員養成事業、生活困窮者自立支援事業、生活支援コーディネーター設置事業、市民後見人育成事業)	21,050
⑩ 会館管理受託金収入(城山活動支援センター管理、中伊豆保健福祉センター受託運営事業)	5,629
⑪ 県社協受託金収入(資金貸付事業、日常生活自立支援事業)	2,245
⑫ 貸付事業等収入	60
⑬ 事業収入(日常生活自立支援事業利用料)	290
⑭ 負担金収入(おたがいさま、チャイルドシート貸付事業、手話奉仕員養成事業)	140
⑮ 介護保険事業収入(居宅介護、訪問介護、介護予防・日常生活支援総合事業)	35,364
⑯ 自立支援事業収入(訪問介護)	6,421
⑰ 児童福祉事業収入(学童保育)	31,789
⑱ 受取利息配当金収入	641
⑲ その他の収入(雑収入)	392
⑳ 積立資産取崩収入(財政調整積立資産)	7,000
㉑ 前期末支払資金残高	23,771

平成31年度 決算報告



収入計 182,999 千円

第3次地域福祉活動計画及び平成31年度事業計画に基づき
 「だれもが安心して暮らせる地域福祉づくり」基本理念のもと、
 関係機関と連携を図りながら、地域福祉の推進に取り組んでまいりました。

4. 受託事業

- (1) 放課後児童健全育成事業
 - ・ひがしっこクラブ、くまっこクラブ、
といっこクラブ、だるまっこクラブ
- (2) 城山活動支援センター管理運営事業
- (3) 中伊豆保健福祉センター管理運営業務
- (4) 手話奉仕員養成講座(修了者6名)
- (5) 生活困窮者自立支援事業
 - ・自立相談支援事業・家計改善支援事業
- (6) 生活支援コーディネーター設置事業
- (7) 市民後見人育成事業(修了者7名)



8. その他

- (1) 赤い羽根共同募金への協力
- (2) 伊豆市民生委員児童委員協議会への協力
- (3) 福祉団体等自主的運営の支援
 - ・伊豆市老人クラブ連合会
 - ・伊豆市手をつなぐ育成会
 - ・伊豆市戦没者遺族会
- (4) 福祉団体等助成金の交付(4団体)
- (5) 静霊奉賛会会費納入
- (6) 伊豆総合高等学校文化祭協力(ブース設置)
6月2日(日)



5. 介護保険事業

- (1) 居宅介護支援事業「ふれあい居宅介護支援事業所」
- (2) 訪問介護事業「伊豆市社協訪問介護事業所」

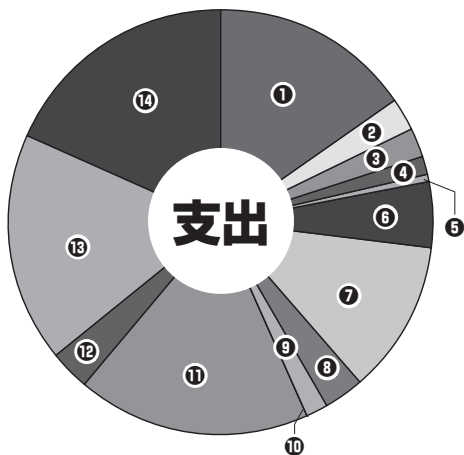
6. 障害福祉サービス事業

- (1) 居宅介護・同行援護事業

7. 社会福祉充実計画について



当会は皆さまからお寄せ頂く会費、共同募金、寄附金をはじめ、市補助金・受託金、県受託金を財源とし、介護保険・障害者総合支援法によるサービス事業と一体的に、社会福祉協議会事業を実施いたしました。ご協力ありがとうございました。



一般会計支出

(単位:千円)

① 人件費支出	28,283
② 地域福祉事業費支出	4,618
③ 事務費支出	3,878
④ 助成金支出(地域福祉委員会、ボランティア、ふれあいサロン、福祉教育実践校)	2,770
⑤ チャイルドシート購入補助事業費支出	699
⑥ 福祉団体補助金支出	9,461
⑦ 市受託事業支出 (手話奉仕員養成事業、生活困窮者自立支援事業、生活支援コーディネーター設置事業、市民後見人育成事業)	21,076
⑧ 会館管理受託支出 (城山活動支援センター管理、中伊豆保健福祉センター受託運営事業)	5,629
⑨ 県社協受託事業支出(資金貸付事業、日常生活自立支援事業)	3,169
⑩ 貸付事業支出	90
⑪ 介護保険事業支出(居宅介護、訪問介護、介護予防・日常生活支援総合事業)	32,338
⑫ 自立支援事業支出(訪問介護)	5,917
⑬ 児童福祉事業支出(学童保育)	31,780
⑭ 当期末支払資金残高	33,291

支出計 182,999 千円

伊豆市社会福祉協議会住民意識調査

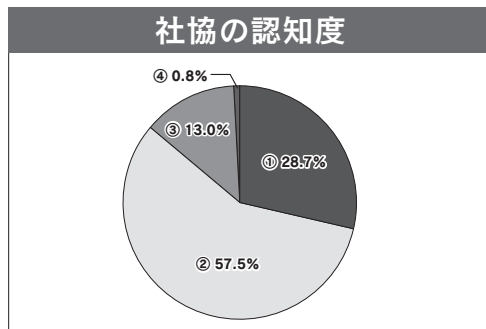
結果報告

伊豆市社会福祉協議会では住民の皆様の意見を事業や運営に反映する為、定期的にアンケートによる住民意識調査を行っています。令和元年度は過去5回実施したものと同一内容で、無作為抽出により840名の方をお願いをし、247名(29.4%)の方よりご回答を頂きました。ご協力頂いた皆さま、ありがとうございました。

社会福祉協議会(社協)について(認知度)

あなたは社会福祉協議会のことを知っていますか。

	項目	R1	
		件数	構成比
①	名前も活動内容も知っている	71	28.7%
②	名前は知っているが、活動内容は知らない	142	57.5%
③	名前も内容も知らない	32	13.0%
④	無回答	2	0.8%

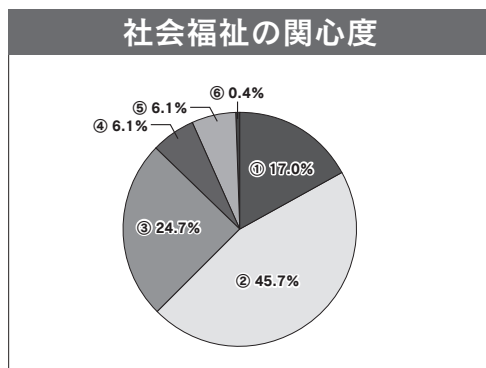


伊豆市社協事業の認知度ベスト3『赤い羽根共同募金』、『広報紙はーと to ハート』、『ふれあいサロン』。『社会福祉大会』が大きく増加。伊豆市の福祉イベントとして定着しつつあります。

社会福祉について(関心度)

あなたは社会福祉について関心をお持ちですか？

	項目	R1	
		件数	構成比
①	関心を持っている	42	17.0%
②	まあまあ関心を持っている	113	45.7%
③	あまり関心は持っていない	61	24.7%
④	まったく関心は持っていない	15	6.1%
⑤	わからない	15	6.1%
⑥	無回答	1	0.4%



「いずれ自分の問題になるかもしれない」という方が多い。福祉の情報源としては『市の広報紙、県民だより』や『社協の広報紙』の他、『インターネット』からとの回答が年々増加しています。

伊豆市の福祉の今後について(地域課題)

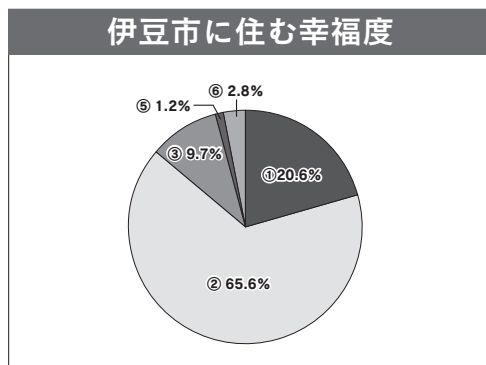
困ったときに「してほしい」「できる」こと、これからの福祉の支え役、重要な福祉課題

	困ったときに		福祉を支える主体(地域別)				伊豆市において今後重要となる福祉課題
	してほしい	できる	修善寺	土肥	天城湯ヶ島	中伊豆	
①	外出支援	声掛け	市役所	地域住民	社協	市役所	介護を要する高齢者
②	買い物	話し相手	社協	市役所	市役所	地域住民	保険・医療
③	声掛け	買い物	地域住民	地域社会	地域住民	社協	ひとり暮らし

伊豆市での暮らしについて(幸福度)

この地域に暮らしていて、幸せだと感じていますか。

	項目	R1	
		件数	構成比
①	感じている	51	20.6%
②	まあまあ感じている	162	65.6%
③	あまり感じない	24	9.7%
④	まったく感じない	3	1.2%
⑤	無回答	7	2.8%



詳細な結果はホームページからもダウンロードできますのでご覧ください。これらのアンケート結果を今後の社協事業や運営に活かしていきたいと思えます。

知っていますか？

伊豆市社会福祉協議会

おたがいさまサービス

『誰かちょっと手伝ってくれば助かるんだけど』という困っている住民「利用会員」に対して、『困っていることがあればちょっと手伝いますよ』という助けてくれる住民「協力会員」をつなぐ、住民同士のたすけあいの精神に基づいた「おたがいさま」のサービスです。

たとえば…、

あなたの周りにこんな人いませんか？



／ こんな時は、お気軽に社会福祉協議会へお問合せ下さい。 ／

こんな方が利用できます

1人暮らし、高齢者世帯等で家族か親族に支援者がいない。
地域に、困った時に身近に手助けしてくれる方がいない。

伊豆市にお住まいの

支援を必要とするご高齢の方、障害のある方などまずはお話を聞かせてください。

お気軽にお電話ください！



こんなサービスが利用できます

ボランティアができるサービスです

- 住居等の掃除や整理整頓
- 簡単な家具の移動など

サービスは有料です

- ① 1時間につき300円（利用券購入）
- ② 提供日 平日 月～金曜日
- ③ 提供時間 8:00～17:00
最長1日3時間程度

会員は登録制です。利用希望の方は、ご連絡ください。
お問い合わせ【伊豆市社会福祉協議会】電話：83-3013

令和2年度

令和2年10月～開催予定

市民後見人養成研修のお知らせ

伊豆市、三島市、伊豆の国市、函南町では、誰もが住み慣れた場所で安心して暮らすことができる地域社会の実現に向けて、判断能力が十分でない方の生活を市民目線で支援し、ボランティア精神のもと成年後見活動を行っていく「市民後見人」の養成研修を共同で開催する予定です。

今年度につきましては新型コロナウイルスの影響により開催時期が未定となっておりますが10月からの開催に向け準備を進めているところです。

対象：市民後見人の活動に関心がある伊豆市在住の30歳～70歳
研修内容：成年後見制度の仕組みや、「市民後見人」に必要な心構え・知識・実務などを学びます。

※受講者募集が始まりましたら、受講案内を送付しますので受講希望者は伊豆市社会福祉協議会までご連絡ください。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、内容等変更になることがあります。

興味のある方は伊豆市社会福祉協議会までお気軽にお問合せください
問い合わせ先 ☎0558-83-3013

暮らしを守る成年後見制度

認知症や知的障害、精神障害などの理由で判断能力が不十分な人を保護し、支援する制度です。

どんなことができるの？

- ・介護、福祉サービスの利用のための手続き
- ・不動産、預貯金等の財産管理
- ・悪質商法等から身を守る

市民後見人とは

家庭裁判所から選ばれた地域の一般市民のことです。本人に代わって、介護施設の入居手続きなど必要な手続きやお金の管理等を行います。



もったいないからありがとうへ

～みなさまのご家庭に眠っている食品をご寄附ください～

「フードドライブ」へのご協力をお願いします

みなさまから寄せられた食品は、フードバンクふじのくにから行政や社会福祉協議会、支援団体を通じて、食べるものがなくて生活に困っている世帯に提供されます。お米、缶詰、パスタ、そうめん、インスタント食品が喜ばれます。

実施
期間

令和2年8月1日(土)～31日(月)
開庁時間内

収集
場所

伊豆市社会福祉協議会 本所及び各支所
伊豆市役所社会福祉課 (生きいきプラザ)

食料について

- ・賞味期限が明記され、2ヶ月以上あるもの
- ・未開封で中身が破損していないもの
- ・生鮮食品やアルコール飲料や食品は受け付けておりません

お問い合わせ

【伊豆市社会福祉協議会】電話：83-3013 【伊豆市役所社会福祉課】電話：72-3202

地域福祉委員会がんばっています

月ヶ瀬地域福祉委員会

毎月第1月曜日を「あいさつ運動の日」として、子供たちが安全に通学できるように、バス停で声掛け・見守りをしています。

昨年度は、地域福祉委員会たよりと、特殊詐欺の啓発を目的にクリアファイルを作製し各世帯に配布しました。

今後も、住みやすい地域でいられるように自分たちにできる事業に取り組んでいきます。



災害ボランティア用活動資機材倉庫が特養中伊豆に設置されました!



災害支援活動には、「資機材」の確保が不可欠であり、今回、静岡県社会福祉協議会、静岡県ボランティア協会が赤い羽根共同募金の助成金を活用して、災害ボランティアセンターで必要な資機材の整備を行い、迅速に被災地の復旧活動ができるような体制を構築しました。

6/10には静岡県社会福祉協議会、(福)あやめ会、静岡県ボランティア協会、八幡区、

伊豆市社協の団体で災害ボランティア用活動資機材に関する覚書締結式が行われました。

今後も、平時よりの連携と災害時のスムーズな活動を目指し、情報交換や訓練等を実施していきます。



福祉総合相談事業・専門相談日程

令和2年度司法書士による専門相談

成年後見制度、悪質商法、消費者金融、身近な契約トラブル、財産管理などについて司法書士が無料で相談に応じます。

- 場 所：各支所（4ヶ所）
- 日 時：原則毎月第2火曜日 午前9時30分～11時30分（相談時間は各30分）
- 申し込み：事前予約制 伊豆市社会福祉協議会 83-3013 伊豆市八幡33-1

専門相談日程

日 程	場 所	日 程	場 所
7月14日(火)	伊豆市天城湯ヶ島支所 湯ヶ島161-1	12月8日(火)	中伊豆保健福祉センター 八幡33-1
8月11日(火)	城山活動支援センター 本立野531-1	1月12日(火)	城山活動支援センター 本立野531-1
9月8日(火)	中伊豆保健福祉センター 八幡33-1	2月9日(火)	伊豆市土肥支所 土肥670-2
10月13日(火)	伊豆市天城湯ヶ島支所 湯ヶ島161-1	3月9日(火)	伊豆市天城湯ヶ島支所 湯ヶ島161-1
11月10日(火)	伊豆市土肥支所 土肥670-2		

まずはお気軽にご相談下さい。司法書士が相談に応じます!!

心配する「災害」を備える「地域」に 伊豆市災害ボランティアセンター立上訓練 訓練参加者募集!!

大規模発生時に立ち上がる災害ボランティアセンター。
地域での困りごとへの中心は災害ボランティアセンターが担います。
本訓練においては災害ボランティアセンターの役割やしくみを理解いただき、地域全体の災害意識の向上を目的に開催します。
※感染症拡大防止に努め、換気の徹底や消毒液の用意をします。

新型コロナウイルスの流行、
さまざまな自粛生活…
それでも、災害は発生します！
県外の支援者が市内に入っ
てくるのは難しいかもしれません。
カギを握るのは地元、
地域の私たちです！



開催日時・会場

令和2年7月18日(土)

持ち物 筆記用具

天城会場	9:30~	伊豆市役所天城湯ヶ島支所
修善寺会場	10:00~	修善寺生いきプラザ
土肥会場	13:30~	伊豆市役所土肥支所
中伊豆会場	13:30~	中伊豆保健福祉センター

問合せ・申込先

伊豆市社会福祉協議会
伊豆市八幡 33-1
TEL: 0558-83-3013

求人募集!

伊豆市社会福祉協議会では、以下の人材を募集しています。

ケアマネジャー (居宅介護支援事業所)

- 職務内容 ケアマネジャー 正規職員 1名
- 応募資格 介護支援専門員、普通自動車運転免許
- 勤務場所 「ふれあい居宅介護支援事業所」
伊豆市八幡33番地の1
- 採用方法 書類選考、面接
- 募集締切等 採用者が決まり次第締切
履歴書を提出してください。
- その他 資格を活かして、活躍していただき
ます。土日祝日休みです。
平日の休み希望も調整しやすい環境
の職場です。
- 問合せ先 伊豆市八幡33番地の1
中伊豆保健福祉センター内
社会福祉法人伊豆市社会福祉協議会 本所
☎ 0558-83-3013

介護職員(訪問介護事業所)

ホームヘルパーアルバイト職員
(月~日8時~18時 週20時間程度 ※要相談)

- 業務内容 利用者宅での食事、入浴、買い物等
の介助業務
 - 必要資格 介護職員初任者研修修了者
(ヘルパー2級)以上
 - 勤務地 伊豆市社協訪問介護事業所
伊豆市本立野531-1
城山活動支援センター
 - 給与等 時給900円~
(移動手当・交通費別途あり)
 - 休日 日曜日及び勤務シフト以外の日
 - 応募締切 採用者が決まり次第締切
 - 問合せ先 伊豆市八幡33番地の1
中伊豆保健福祉センター内
社会福祉法人伊豆市社会福祉協議会 本所
☎ 0558-83-3013
- ◆ヘルパー体験実習募集中(要資格者)◆
詳しくはTel74-2373 川口まで

まずは、お電話にてお問合せください。 伊豆市社会福祉協議会 本所 0558-83-3013

感謝のページ 令和2年4月1日~令和2年6月1日

(順不同、敬称略)

寄付金

- 勝呂肇(土肥)
- 鈴木正俊
故 鈴木和敏、光代(湯ヶ島)
- 匿名2件

寄付物品 ・マスク 匿名1件



- 食品
静岡県立伊豆総合高等学校
学校生活科学部

あたたかい善意を
ありがとうございました

